

防災地域建設委員会資料

1 予算案（5件）

令和6年度島根県企業局9月補正予算案 1

- ・第115号議案 令和6年度島根県電気事業会計補正予算（第1号）
- ・第116号議案 令和6年度島根県工業用水道事業会計補正予算（第1号）
- ・第117号議案 令和6年度島根県水道事業会計補正予算（第1号）
- ・第118号議案 令和6年度島根県宅地造成事業会計補正予算（第1号）
- ・第103号議案 令和6年度島根県一般会計補正予算（第4号）[関係分]

2 報告事項

- (1) 飯梨川工業用水道事業の料金改定について 6
- (2) 安来市切川地区工業用地造成事業の調査等の状況について 8

令和6年10月1日・2日

企業局

令和6年度島根県企業局9月補正予算案

I. 企業会計予算

1. 電気事業会計【第115号議案】

収益的収入及び支出

(単位:千円)

科目	補正前の額	補正額	計	概要	予算に関する説明書
電気事業収益	4,732,849	△ 428	4,732,421		資料5 1頁
営業収益	4,615,068	0	4,615,068		
水力発電電力料	3,648,762	0	3,648,762		
風力発電電力料	665,026	0	665,026		
太陽光発電電力料	294,702	0	294,702		
その他営業収益	6,578	0	6,578		
財務収益	218	0	218		
事業外収益	117,563	△ 428	117,135	・一般会計補助金(児童手当) △428	
電気事業費用	3,326,775	△ 12,110	3,314,665		1頁
営業費用	2,985,841	△ 12,119	2,973,722	・人件費 △12,119	
財務費用	53,866	0	53,866		
事業外費用	285,068	9	285,077	・消費税納付額 9	
予備費	2,000	0	2,000		
当期損益	1,359,966	11,682	1,371,648	(消費税除く)	

資本的収入及び支出

(単位:千円)

科目	補正前の額	補正額	計	概要	予算に関する説明書
資本的収入	43,120	0	43,120		
投資回収金	4,500	0	4,500		
補助金	38,620	0	38,620		
資本的支出	2,125,500	0	2,125,500		
建設改良費	468,254	0	468,254		
投資	708	0	708		
企業債償還金	1,171,538	0	1,171,538		
繰出金	480,000	0	480,000		
予備費	5,000	0	5,000		
収支差	△ 2,082,380	0	△ 2,082,380		

【債務負担行為】(変更分)

(単位:千円)

事項	期間	当初 限度額	補正後 限度額
公営企業会計総合管理 システム更新事業	令和6年度から 令和12年度まで	49,236	96,496

2. 工業用水道事業会計【第116号議案】

収益的収入及び支出

(単位:千円)

科 目	補正前の額	補正額	計	概 要	予算に関する説明書
工業用水道事業収益	251,607	2,585	254,192		資料5
営業収益	192,878	0	192,878		15頁
給水収益	192,578	0	192,578		
その他営業収益	300	0	300		
営業外収益	58,729	2,585	61,314	・一般会計補助金(児童手当)240 ・消費税還付金 2,345	
工業用水道事業費用	306,747	25,152	331,899		15頁
営業費用	297,217	25,152	322,369	・人件費 △570 ・修繕費 25,722(飯梨川水管橋)	
営業外費用	9,530	0	9,530		
当期損益	△ 86,135	△ 22,567	△ 108,702	(消費税除く)	

資本的収入及び支出

(単位:千円)

科 目	補正前の額	補正額	計	概 要	予算に関する説明書
資本的収入	335,857	0	335,857		
企業債	286,100	0	286,100		
長期借入金	26,157	0	26,157		
補助金	23,600	0	23,600		
資本的支出	411,891	0	411,891		
建設改良費	341,009	0	341,009		
企業債償還金	66,382	0	66,382		
長期借入金償還金	4,500	0	4,500		
収支差	△ 76,034	0	△ 76,034		

【債務負担行為】(変更分)

(単位:千円)

事 項	期 間	当初 限度額	補正後 限度額
公営企業会計総合管理 システム更新事業	令和6年度から 令和12年度まで	5,215	6,136

3. 水道事業会計【第117号議案】

収益的収入及び支出

(単位:千円)

科 目	補正前の額	補正額	計	概 要	予算に関する 説明書
水道事業収益	2,313,827	△ 371	2,313,456		資料5
営業収益	1,921,251	0	1,921,251		29頁
給水収益	1,920,160	0	1,920,160		
その他営業収益	1,091	0	1,091		
営業外収益	392,576	△ 371	392,205	・一般会計補助金(児童手当) △370 ・消費税還付額 △1	
水道事業費用	2,272,473	1,969	2,274,442		29頁
営業費用	2,183,568	1,969	2,185,537	・人件費 1,969	
営業外費用	88,905	0	88,905		
当期損益	△ 140,608	△ 2,335	△ 142,943	(消費税除く)	

資本的収入及び支出

(単位:千円)

科 目	補正前の額	補正額	計	概 要	予算に関する 説明書
資本的収入	1,866,705	0	1,866,705		
企業債	1,688,300	0	1,688,300		
補助金	178,405	0	178,405		
資本的支出	2,747,279	△ 608	2,746,671		資料5
建設改良費	2,118,057	△ 608	2,117,449	・人件費 △608	30頁
企業債償還金	629,222	0	629,222		
収支差	△ 880,574	608	△ 879,966		

【債務負担行為】 (変更分)

(単位:千円)

事 項	期 間	当初 限度額	補正後 限度額
公営企業会計総合管理 システム更新事業	令和6年度から 令和12年度まで	26,055	30,639

4. 宅地造成事業会計【第118号議案】

収益的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	補正前の額	補 正 額	計	概 要	予算に関する説明書
土地造成事業収益	960,060	0	960,060		
営業収益	958,245	0	958,245		
宅地売却収益	213,945	0	213,945		
その他営業収益	744,300	0	744,300		
営業外収益	1,815	0	1,815		
土地造成事業費用	950,647	0	950,647		
営業費用	948,388	0	948,388		
営業外費用	2,259	0	2,259		
当期損益	9,413	0	9,413		

資本的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	補正前の額	補 正 額	計	概 要	予算に関する説明書
資本的収入	1,611,776	260	1,612,036		資料5
企業債	636,400	0	636,400		45頁
長期借入金	153,368	0	153,368		
補助金	22,000	260	22,260	・一般会計補助金（児童手当）260	
造成事業収入	800,000	0	800,000		
雑収入	8	0	8		
資本的支出	1,060,128	△ 9,542	1,050,586		資料5
土地造成費	896,760	△ 9,542	887,218	・人件費 △9,542	45頁
企業債償還金	153,368	0	153,368		
長期借入金償還金	10,000	0	10,000		
収支差	551,648	9,802	561,450		

Ⅱ. 一般会計予算【第103号議案[関係分]】

(単位:千円)

歳入・歳出別	科 目	補正前の額	補正額	計	概 要	予算に関する説明書
歳入						
	繰入金	480,000	0	480,000		
	電気事業会計	480,000	0	480,000		
	繰入金					
	諸収入	10,000	0	10,000		
	公営企業貸付金	10,000	0	10,000		
	元利収入					
歳出						
	諸支出金	192,719	△ 298	192,421		
	公営企業貸付金	181,363	0	181,363		資料1
	公営企業補助金	11,356	△ 298	11,058	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気事業補助金 △428 ・ 工業用水道事業補助金 240 ・ 水道事業補助金 △370 ・ 宅地造成事業補助金 260 	77頁

飯梨川工業用水道事業の料金改定について

1. 飯梨川工業用水道事業の現状

- ・給水開始：昭和44年6月 ・給水能力 34,000m³/日
- ・受水企業 27社（28事業所） ・契約水量 18,651m³/日（施設利用率54.9%）
- ・管路の耐震化適合率 30%（令和6年4月現在）

（企業への給水が滞ることのないよう、地盤・土壌が悪く過去に漏水があった揖屋地区、馬潟地区の最低限対策が必要な箇所の耐震化を実施中）

2. 料金設定

（1）料金設定の考え方

総括原価主義：公営企業事業であることから、整備費及び運転管理費を受水料金で回収
 （受水企業の負担）

（2）料金改定案（適用期間 令和7年度～令和11年度の5年間）

① 料金案：現行：17.5円/m³ → 改定案：25.0円/m³（+7.5円）

- ・今後の増加する費用を回収するため、また資金ショートを回避するためには、料金アップが必要

《参考》令和5年5月時点の料金	
全国平均	32.16円/m ³
中国平均	29.00円/m ³
山陽平均	28.86円/m ³
山陰平均	29.95円/m ³

② 費用増加（見込み）の状況

- ・平成30年度から本格化した耐震化工事による整備費用の増
- ・資材・労務費の高騰、借入金利の上昇、電気料金の高止まり 等

（単位：百万円）

		現行 R2～6	次期 R7～11	差引	備考
運転 管理 費	動力費	64	99	35	電気料金の高止まり
	修繕費	47	83	36	ポンプの定期的分解点検整備を予定
資本 費	減価償却費	243	298	55	H30以降、耐震化工事が本格化
	資産減耗費	5	56	51	施設更新に伴い不使用となる施設の残存価格の処理
	支払利息	25	111	86	・工事費増による借入金の増に伴う利息の増 ・金利の上昇 R2：0.6% → R6：2.0%
その他		178	198	20	人件費、委託料、ダム管理費負担金等
合計		563	845	282	

③ 今後の料金の見込み

現在進めている耐震化工事は、今後令和19年度までかけて行う予定であり、今後も段階的に料金アップが必要となる見込み

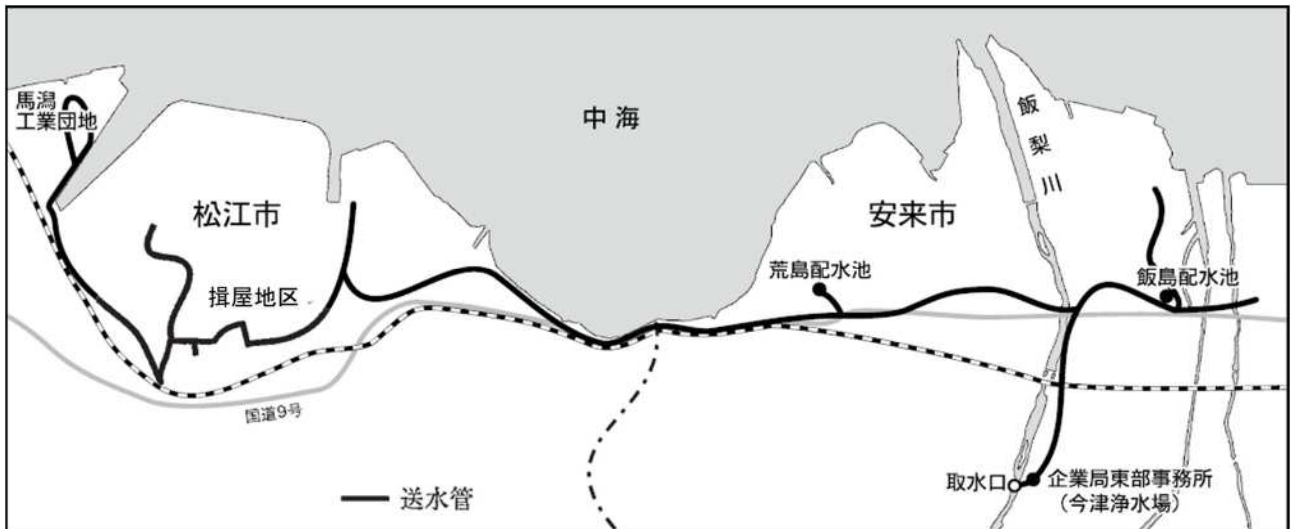
※ 令和12年度以降の料金については、受水企業の増や受水量の変化など、その時点の状況を踏まえ改めて計算し、改定の必要性を判断

※ 耐震化整備には国庫補助22.5%があり、国に対し支援の充実を重点要望中

3. 改定スケジュール

- | | | |
|------|-------|--|
| 令和6年 | 7月～8月 | 連絡会議及び個別訪問により全受水企業へ説明
全受水企業から同意書を受領 |
| | 10月 | 経済産業省へ承認申請を提出 |
| 令和7年 | 1月 | 経済産業省からの承認 |
| | 3月 | <u>2月議会 条例改正案を提出・審議</u> |
| | 4月 | 新料金適用 |

《参考》飯梨川工業用水道事業概要図



安来市切川地区工業用地造成事業の調査等の状況について

1. 調査等実施協定の締結

株式会社出雲村田製作所、安来市及び県の3者において、7月3日付けで「調査等協定書」を締結

本年12月には企業に立地判断いただけるよう、下記「2.」の調査等を進めている
 (参考)

工場立地計画の概要

- (1) 目的等：中長期的な電子部品の需要拡大に備えた新たな生産拠点の設置
- (2) 候補地：安来市切川町内 約20ha
- (3) 竣 工：令和12年頃の工場完成を目標に検討中
- (4) 雇 用：操業当初は200人程度。将来的には1,000人規模を計画

2. 調査等の実施状況

企業の立地判断に必要な次の各種調査等を実施中

R6	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
地形測量	→						完了				
地質調査・解析	→							完了			
概略設計				→							
用地境界測量		→									
地権者意向確認	→										

(1) 土地の取得見込み

- ・ 全ての地権者と初回面談を終え、引き続き個別に意向を確認中
- ・ 相続人多数（所在不明）や筆界未定地といった懸念材料は確認されていない
- ・ 用地境界測量は現地作業を完了し、境界確定に向けた資料を整理中

(2) 調査等について

- ・ 地形測量、地質調査・解析は完了し、取得したデータに基づき概略設計を実施中
- ・ 近隣の地質調査データを基に昨年度想定した地質状況と大きな違いはない
- ・ 盛土材調達等の関係機関調整や情報収集、都市計画手続きの事前調整を実施中

(3) 地元対応について

地権者や周辺住民に対しては、進出が決定した場合の整備方針案（道路や水路の付替等）の説明会を9月18,19日に実施済